

# 紋別大会

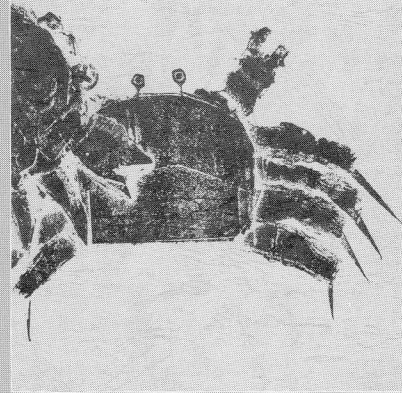
# おわる

## 流氷のあるまち紋別での研究大会 ごくろう様でした

### 子どもの心をゆり動かす造形教育



第37回全道造形教育研究大会紋別大会



「遠征オタク」  
**ガリコ**

「国語教科書」を「オタク」の視点から読み解く。教科書は、私たちの生活に深く関与している。その中で、教科書が果たしている役割は、決して軽視できない。教科書は、私たちの生活に深く関与している。その中で、教科書が果たしている役割は、決して軽視できない。教科書は、私たちの生活に深く関与している。その中で、教科書が果たしている役割は、決して軽視できない。

「造形教育が大切なこと」  
造形教育は、子どもの心を育て、創造力を伸ばすために大切な教育です。教科書を通じて、子どもたちは様々な文化や芸術に触れ、自分の表現を伸ばすことができます。教科書を通じて、子どもたちは様々な文化や芸術に触れ、自分の表現を伸ばすことができます。

「次期大会」  
次期大会は、11月27日（日）に開催されます。会場は、札幌市立東小学校です。参加費は、無料です。申し込みは、事務局までお願いします。

次期〔38回〕大会

滝川大会

滝川市立東小学校

## 「ひたむきに創る心を育てる造形教育」

目次

紋別大会事務局長挨拶……………2

紋別大会……………3

紋別大会に参加して……………4・5

サークル紹介……………6

実践発表「おはなしの絵」……………7

サクラ版画絵具……………8

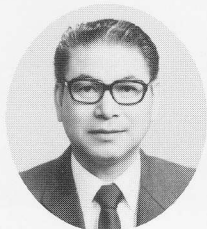


# 北海道 造形教育 連盟報

発行 北海道造形教育連盟

事務所 〒006 札幌市西区富丘1条6丁目4番1号  
札幌市立富丘小学校 ☎683-3791

No.78 1987.11.30 発行



## “子どもの心をゆり動かす造形教育”

～表現の喜びにひたる子どもを育てる～

### 紋別大会を終了して

紋別大会事務局長 狩野鉄男

#### 1. はじめに

第37回全道造形教育研究大会は、7月28・29日の両日にわたり、この地方独特の澄み切った青空、紺碧のオホーツク海を眺望する紋別小学校を主会場として無事終了させていただきました。

私たちオホーツク造形教育連盟は、十数年の歴史があり、この間、本部の方々のおたまたまご指導のもとになんとか今日まで基礎的な研究をすすめて参ることができました。

しかし、設立当時の先輩諸先生方は、すでにご退職なされましたので、本大会をお引き受けする上でいささか不安があったのも事実でございます。

私たちは、数回の運営委員会を開きながら本大会を成功させるために知恵をしぼりました。何分にも当管内は広域にわたるために、種々の問題点もありましたが、紋別市開催を軸に計画を進めることと致しました。

近隣町村の雄武町や興部町の絶大な協力を得ながら授業者の依頼、運営委員の委嘱などにかけずりました。実働会員が少なく、また、短い準備期間で、なんとか開催まで漕ぎつくことができましたのも、北海道造形教育連盟の役員の皆様のご指導の賜物と感謝申し上げる次第でございます。

#### 2. 研究大会推進の経過

道のテーマ及び紋別テーマへの迫り方、授業の、事前・授業中・事後でのおさえ方、児童の実態、基礎的技法、遅れている児童への手立てなどを通じて「表現活動のなかで喜びを感じさせるにはどうしたらよいか」いろいろと論議をよんだところでございます。高等学校の授業公開が設定に至らず、大変ご迷惑をおかけ致しましたが、地元の保育所、幼稚園のご協力をはじめ、道都大学美術学部の積極的なご協力を得ることができまして運営計画にも弾みがつきました。

保・幼・小・中・高・大の先生方の交流は前年の旭川大会に次いで大変意義深いものと思われまます。

地域素材の掘り起こし・表現意欲の喚起・教材化等考察を繰り返す中で、題材の研究、授業案作り試作作品による問題点の解明、子供と共に学ぶ姿勢を大切に

しながら共通理解を図り、研究を進めて参りました。

光陰矢のごとし…期日は瞬くまに迫って参りました。

2・3日前から運営委員の面々が遠方から駆付け、泊まりがけで最後の準備に取りかかりました。

なかでも豊島運営委員長や高橋総務部長は連日の徹夜で心身共に疲労の陰が現われつつあったようでございましたが、一刻も猶予なき事態、勿論休憩などなし。

こんな時、本校の石崎PTA会長をはじめ、会員各位の献身的な支えが役員一同の奮起を促し、一気に大会開催に向けての熱気が盛り上がり参りました。各セクション毎の作業が急ピッチに遂行され、どうにか準備完了の兆しが見えはじめたのは前日の夕刻でございました。オホーツク海沿岸のど真中、流水の街紋別市の爽やかな印象を創造することに配慮し、潮の香りが漂うようなムードを盛り込んだ大会を指向したつもりでございます。丁度その頃、本部の松島委員長をはじめとする役員の方のご訪問をいただきまして、最後の詰めが行われ一同胸をなでおろし大会に臨むことができました。

#### 3. 分科会について

分科会は当初9つの部会をセットしたのですが諸般の事情により、保育所と幼稚園部会、中学校・中学校総合・高校部会（大学を含む）を、統合して実質は6つの分科会になりました。子供の感動の喚起、地域や身近な素材の活用等について活発な討議がなされましたが、詳細については研究のまとめでご報告申し上げます。

#### 4. 記念講演

北海道大学低温科学研究所附属流水研究施設長青田昌秋教授の「オホーツク海の流水について」は、人工衛星によるスライドや映画などを駆使してのユニークな内容で、一同幻想の世界に誘われ感激の極みでした。

#### 5. おわりに

本大会に寄せられました関係官庁・団体・商社をはじめ、特に網走教育局・紋別市・本部連盟役員の方の心あたたまるご支援に対し深甚なる感謝とお礼を申し上げます。（紋別・紋別小学校教頭）



保育園



幼稚園



小学校1年生



小学校2年生



小学校2年生



小学校3年生



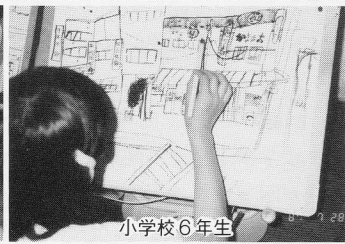
小学校4年生



小学校4年生



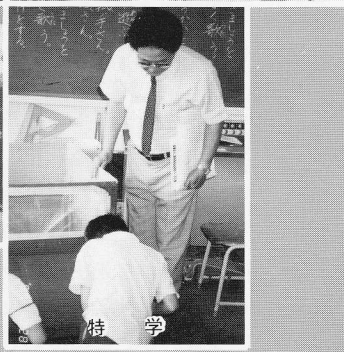
小学校5年生



小学校6年生



中学校2年生



特学

### 公開授業

校種	領域	題材	授業者	学校
保育園	絵画工作	魚つりをたのしむ	高野友子 奥村由美	紋別保育所
幼稚園	絵画	えのぐでしぼんだまづくり	折目昌子 坂下悦子 門井彰子	紋別幼稚園
小学校1年	造形遊び	つくってあそぼう	木山順子	紋別小学校
小学校2年	紙工作	なかよしの動物	小蔵春雄	潮見小学校
〃 2年	デザイン工作	ストローク	佐々木雅栄	紋別小学校
〃 3年	彫塑	動いている人	小野寺宏二	紋別小学校
〃 4年	デザイン工作	歌う人形	渡辺智枝	沙留小学校
〃 4年	絵画	お話の絵	政二美紗	紋別小学校
〃 5年	片画	物語の版画	井上忠明	紋別小学校
〃 6年	絵画	紋別の町	山田明弘	紋別小学校
中学校2年	デザイン	オホーツクの旅人	金子定雄	雄武中学校
小学校 特殊学級	工 作	ダンボールで遊ぼう (合同学習)	坂本勝雄 阿部輝夫	潮見小学校 紋別小学校

表現の喜びにひたる  
子どもを育てる

「流氷都市宣言」「オホーツク海岸線ドまん中」の紋別市で第37回大会が大勢の方々の支えで盛大に開催されました。

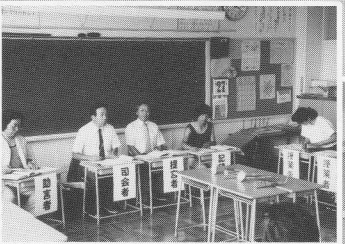
袋づめ PTAのママさんたち



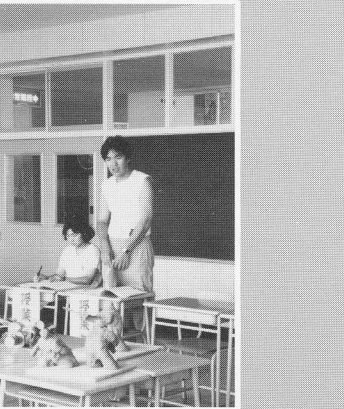
展示準備



第3分科会



第4分科会



アトラクション紋小合奏



講演 青田昌秋氏



道都大学見学

## 紋別大会に参加して

菅原 昭一

第35回函館大会のお礼も兼ね、函館から12名で参加しました。北の大地に木目細かく着実な歩みを積み、見事な造形教育の花を咲かせておられるオホーツク造形研の皆様に衷心より敬意を捧げます。ご苦労様。

(函館市立弥生小学校)

いつまでもご壮健で

小室 吏

異国情緒を漂わせ、ガリンコ号の手際よい編集のすばらしかった紋別大会で、私の一番の感激は、二日目の朝でした。分科会の入口で「小室さんだネ」声をかけてくれた先生。私の中学校時代の恩師、森懸蔵先生(遠軽町社名淵小学校長)でした。一瞬の驚きと狼狽から、ろくに挨拶もできずに失礼したようですが、30数年も経った今日、面影あるよ、この一声かけてくださった姿こそ真の教師の歩むべき道を知った思いで嬉しく、全道研ならではの貴重な一日でした。

(帯広市立清川中学校)

幼稚園授業感想

太田奈津子

絵の具によって作られる美しいシャボン玉に子ども達もひき込まれていた様です。絵の具の使い方、説明の時などの先生の言葉がけが子ども達のわき立つ気持ちを起こさせかき立てられ、とてもすばらしかったと思います。一ガリンコ7号より一

(紋別大谷幼稚園)

3年彫塑を参観して

伊藤有為男

素材に直接触れ、肌で感じ、そこから生まれる感動を一人一人が体験していました。日常の教師と子ども達の暖かい対話を感じました。学級経営の大切さをあらためて再確認させていただきました。

感謝いたします。

(旭川市立神居小学校)

大会に参加して

濱野 りな

三年生の彫塑の授業を見せていただきました。2キロ以上の粘土に全身汗だくになって取りくむ子ども、友達にポーズをとってもらい作りあげる子どもなど、あたたかい雰囲気の中での授業でした。作品にも、ダイナミックさを感じられました。(札幌市立澄川小学校)

「お話の絵」をみて

福井乃扶子

小学校4年の公開授業「お話の絵」を見て、子ども達が四つ切りの画用紙にのびのびと彩色しているのがとても印象的でした。教師の予期せぬ色も、子どもにとっては意味のある色だということが印象的でした。

(白滝村立白滝小学校)

紋別大会に参加して

氏家 貞

潮の香りにつつまれた立派な校舎の中で、伸びやかに版木に向う子らの目の輝き。一刀一刀心をこめて刻りあげていくすばらしさ。この作品の完成の良さをまた見に来たいと思いました。(旭川市立北光小学校)

6年「紋別の町」

橋本 紀勝

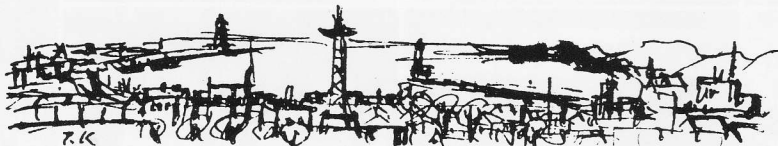
広がりや奥ゆきのある絵の題材を通して、自分達の郷土を見直し、透視法・混色・重色などを用いながら紋別の短い夏を自分の色彩で心に残そうと取り組んでいる子ども達の熱心な姿にふれ、感心されました。

(函館市立鍛神小学校)

心に残ったこと

前田恵理子

今大会で心に残ったことは、政二先生のお話の水彩の絵に、子ども達が色を工夫してきれいに画いていたことと、物語の絵の紙芝居、ビデオづくりの子ども達の心を一つに寄せるエネルギーと根気強さに感銘しました。欲をいえば、もっと先輩方の様々なすばらしい作品を見せていただきたかったと思います。



—ガリンコ11号より— (興部町立宇津小学校)

高学年授業感想

三浦 清富

6年の公開研を参観させていただいて、きめ細かに手順をふんでいることを知り子ども達が絵を学習する基礎・基本を確実に身につけていることを知りました。

やはり指導以前の指導の手順や、子どもの心のあたったかい深まりと、きずなが授業にかかせない大切な原点であることを発見しました。参加して学ぶ点多大でした。—ガリンコ6号より— (佐呂間町立知来小学校)

全道研に参加して

林 慶子

各地から生徒の生活指導も含めて、心を耕し、美しさを感じ、創るよるこびを得る人間づくりをと、ポスターづくりでの共同作業、地域素材の取り上げなど、日々の実践が報告され、中学校美術の大切さを充分感じました。

(東神楽町立東神楽中学校)

オホーツクの旅人、を参観して 加藤五十和

子どもの目を確かなものにする願いと地域の活性化をはかることをねらいにしたポスターのデザインである。教師の自信に満ちた授業展開と子どもがしんげんにとりくみ製作する姿がとても印象的であった。

(札幌市立向陵中学校)

1・2年分科会に参加して 中村 久夫

ファミコンの押すだけ文化から脱脚し、もっと作る喜びを持たせたいと思い出席させていただき、得る所大でした。特に、人真似する子についての話し合いの中で、それも良しとの意見に新しい道が見えてきました。

(紋別市立渚滑小学校)

厳しさと示唆に満ちた部会

住吉 栄樹

小学校総合部会に出席いたしました。教師自らの成熟した感性と教育的堪能こそが、子どもをゆり動かし表現する感動にひたらせるものであることが問い直され、参加者に新しい造形への挑戦を決意させる厳しさと示唆に満ちた部会討議であった。(紋別市立潮見小学校)



鶴賀 孝三

昭和41年から3年間お世話になった紋別小学校での造形教育研究大会でしたが、在職中の面影は薄れ素晴らしい校舎に変身していたのにはびっくりしました。

昔の同僚に20年振りに再会できこんな幸な大会はありませんでした。

(札幌市立新陵小学校)

記念講演を聞いて

小島 佳代

生まれた時より毎年冬になると姿を見てきた流水を科学的な部分、例えば、水平、垂直断面図、又氷の中にとけ込んだ海水の美しさをあらためて見る事ができました。この研究は世界的な海洋学研究に役立つことだろうと思いました。

(紋別藤幼稚園)

講演を聞いて

蛸子 信也

アカデミックな流水の世界を解明しようとする科学の営みが、聞く人の心にふれ、造形的なゆたかきをも広げてくれる。時とともに多様な変化をもたらす流水のフォルムが自然と調和しながら紋別の顔をつくり上げている。

(札幌市立北陽小学校)

オホーツクに学ぶ

宮田 孝雄

流水の地、紋別での全道造形教育研究大会は、来年のそれを目前に控えた私達にとって、砂漠の水でありそれを求める心境での参加でありました。広くて新しい校舎を有効に活用した諸展示、続々と発行されるガリンコ、流水をあしらったステージ装飾などは非常に参考になるものでありました。(滝川市立東小学校)



## 稚内市教研図工美術部会

### 稚内サークル再生？

ここ稚内の造形教育連盟のサークルについては、これまでどのような活動を行ってきたのか、引き継ぎがうまくいかなかったようで、その存在すらわかりませんでした。今年の大会の協力依頼についても何度か電話を頂きましたが、とうとう答えることは出来ませんでした。

今年5月、本部事務局の先生から電話を頂き、「稚内のサークルの様子は？」と聞かれました。ここ何年間、稚内市教育研究会図工・美術部会の部会長が連盟の窓口だけにしていたようですが、それも直接ではありませんでした。

図工・美術部会でも連盟のことが何度か話題になっ

造形実践はどうあるべきか」のテーマのもと部会を低学年、高学年、中学校の三つのサークルに分け、作品交流を中心にそれぞれの学年に合わせてより具体的にテーマに迫ろうとしています。

### 今年の稚教研大会では…

学校再生をめざした稚内南中学校を会場に9月4・5日おこなわれました。美術の公開授業では、3年生の人物画「海の男」のデッサンのさせ方の授業が観れました。モデルから自由にイメージをふくらませるために、導入部分で、教師自身の定置網漁の体験を子ども達に話したり、モデルへの照明のあてかたに工夫をするなど、なかなか絵を描くことの苦手な子ども達も授業に集中していて、学校の落ち着きを感じました。

## 北のはずれで頑張っています

ていましたので、今年度何とか正常化させたいと、とりあえず部会名で連盟に登録しました。

その後、独立した組織として成立させるほうがよいのではないかとということで、11月現在7名の参加で稚内サークルをつくりました。しかし、活動は全て稚教研図工・美術部会の中で行っているのが現状です。

### 稚内市教育研究会図工・美術部会では…

そこで今回は、この紙上を借りて稚教研図工・美術部会の活動を紹介したいと思います。

稚内市教育研究会図工・美術部会は、現在33名の先生方で構成されています。宗谷管内教育研究の合意のもと（宗教研構想）、年3回の一斉部会と2回の単独部会、1回の実技研は交通費・材料費とも保障され、一斉部会は時間も保障されています。とは言え、一斉部会以外は、多忙さからなかなか集まれず苦労しています。

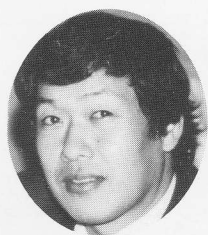
ここ数年「感動を表現に結びつける、手だてのある

分科会では、子どもの発達にあった指導の仕方の模索や、中学生がやる気の出る教材の実践など話題になりました。



### これから…

稚内は、まだまだ力不足で学ばなければならないところだらけです。これからも宜しくご指導をお願いします。  
(文・稚内市立声問小 庄崎 裕史)



## 1年生「サーカスがやってくる」 (お話の絵)の指導

札幌市立山の手南小学校 毛馬内 国 夫

『サーカスがやってくる』作 川合美音・川合美男  
「ことしもまた、まちにサーカスがやってくることになりました。子どもたちは、ひろばにあつまってはあれこれサーカスの動物たちのうわさをしています。町の中にサーカスのラッパの音がひびきわたりました。サーカスがくるのです。……………」

授業は音響効果や雰囲気づくり、ねそべって楽にかけることを考え広い視聴覚室を使いました。授業の数日前にはこの部屋でレーザーディスクでサーカスを見せました。休み時間にはサーカスのおじさんから借りてきたかわいい真っ赤な車を子どもたちに押しもらい、自分たちのサーカスをつくるという雰囲気が自然に生まれるようにしました。

音楽が聞こえてきます。サーカスがやってきたのです。暗くした部屋にわずかな灯をつけ「聖者の行進」がひびきます。

動物たちを運ぶ車の運転手になった子どもたちは8つ切変形の細長い紙に次々にかいていき、サーカスのテントと道がかいてある黒板にはってつないでいった。

ねそべってかくのは、はじめてであり少しかきにくいようであったが、よく集中してかき進めていった。

はやく黒板にはりたいという気持ちで少し線のコントロールが甘くなる子も見られたが「運転手さんも忘れずにかいてよ。」「動物の色をいれるとよく見えるよ。」という言葉をかけたり、いろんな動物をかいている子をうんとほめたりしながら、全体の子どもがさらに集中できるようにしてかき進めていった。

今日は三まいまでと制限してかかせ、はやくできた子どもたちには黒板があるテントの前で車を迎える子

どもたちをチョークでかいてもらった。ここもわずかな時間で大ぜいの子どもたちが描かれ、黒板とそのまわりの壁が絵でいっぱいめられた。

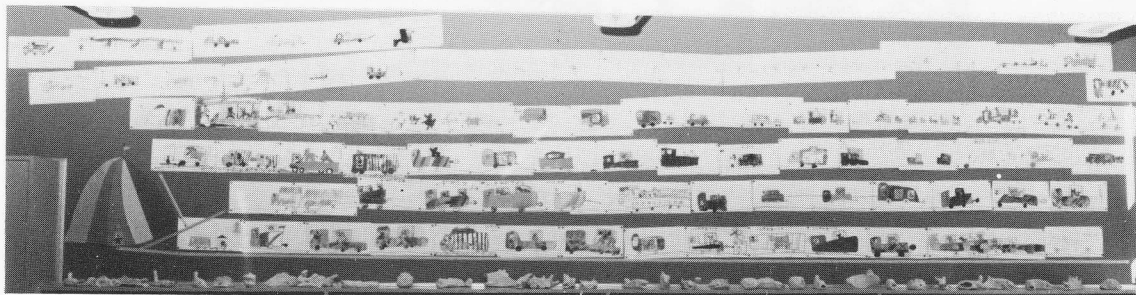


一枚でもしっかりかけた子をまずほめ、サーカスの入場券(私製)をプレゼントした。その中には絵を描くことが苦手のN君の笑顔もあった。次の三枚かいた子、いろんな動物をかいた子をみんなで認め、全員が入場券をもらって教室から退場していった。次の時間ももっとかきたいというところで一時間は終わった。

次時は、ぼくはぜったい10枚かくというM君、一台の車のもようをていねいにかくOさんをとりあげ授業をスタートした。自分でできた絵をつなげるだけでなく、友だちとどンドンつないでいく子ができて、教室だけでなく、廊下もいっぱいになってかきすすめていった。その中で友だちの絵をみながら語り合う楽しさも、意欲をさらに持続させることにつながっていった。

入学時から車だけはかきつづけていたN君に着目して教材づくりを考えたこの題材が、学級全体の中で生きる教材になり、N君も含めて友だち関係がとてまなごやかにっていったことが何よりうれしかった。

子どもたちは次に親へのサーカスの入場券を考えた。サーカスシリーズはまだまだ発展しそうです。



## 第38回全道造形教育研究大会・滝川大会

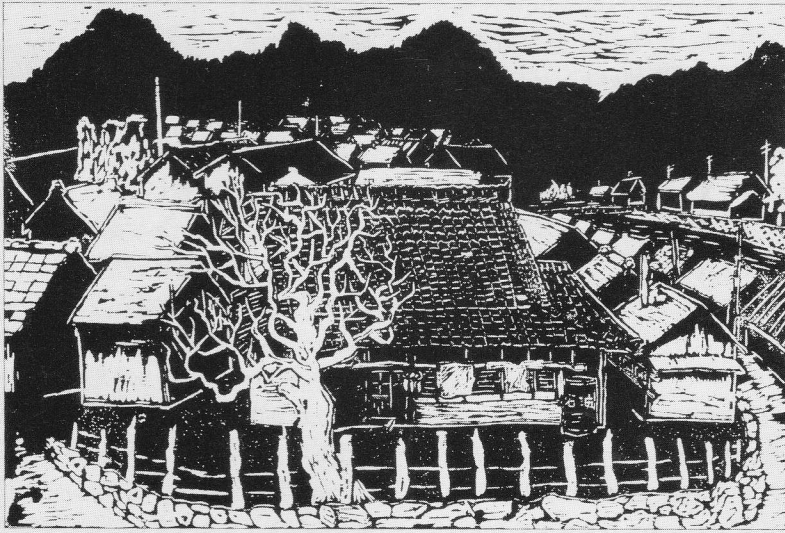
- ・大会テーマ ひたむきに創る心を育てる造形活動
- ・会 期 昭和63年 7月27日(水)～28日(木)
- ・会 場 滝川市立東小学校



滝川市立東小学校

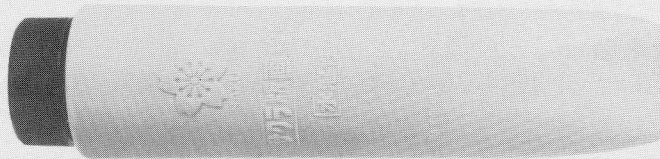
# 刷りの美しい SAKURA PRINTING COLOR 水で洗える水溶性版画絵具

手が汚れにくいポリチューブタイプ / 汚れても水で洗えるから版画がさらに楽しくなります。



## サクラ版画絵具〈水溶性〉400gポリチューブ入り(黒)

AWH400gポリ(≒49)



水洗いテスト1



- 手についても大部分は水で洗い落とせます。手のしわ、指とツメの間等は石けんを使用すると殆んど落ちます。

水洗いテスト2



- パレットに付いた版画絵具でも、水だけの力で水彩絵の具のように溶けます。

### 特長

- 水溶性の為、水洗いで手や、用具の汚れを落とせます。
- 平り板上でのローラーの空廻りがなく、ローラー適性に優れています。
- 刷り上りの発色が優れています。
- 適度な早さの乾燥で、使い易くなっています。
- 容器は先生も子どもも使い易く、汚れにくいポリチューブです。

品 名	規 格	小売価格	色 数	個 入 数
サクラ版画絵具〈水溶性〉400gポリチューブ入り(黒)	AWH400gポリ(≒49)	950円	1打入	4打入

## あ と が き

第78号をおとどけいたします。紋別大会を主に編集いたしました。次号は、来年5月に発行いたします。  
安原正(八軒東中) 村谷利一(北栄中) 吉田俊雄(新川中央小) 伊藤暢紀(東苗穂小) 伊藤英世(澄川西小)